



翼



開校61年目を迎え、受け継いでいくこと

季節の移ろいはいつもより早く、ひばりが丘中学校の中庭は、ツツジや藤などの初夏の花も盛りを過ぎた様子です。三度目の緊急事態宣言が延長され、感染の収束がなかなか見えない状況です。しかし保護者の皆様のご理解とご協力と、そして何より本校生徒のまじめで落ち着いた姿勢から、何とか学校の教育活動を行うことができいております。心より感謝いたします。本校の生徒たちは感染防止に注意し、学習に変わらずまじめに取り組み、友達との関係作りにも前向きです。特に生徒たちが「主体的に考えて行動する」ということを意識している場面がたくさん見られます。この「主体性」は本校生徒の中学校生活の基本であり本校の伝統です。11月の開校60周年記念行事を控え、これまで受け継がれてきた「主体的に考え行動する」ことについて改めて考え合い、未来のひばりが丘中学校に確かに受け継いでいかなければなりません。4月28日は、61回目のひばりが丘中学校の開校記念日でした。ちょうどその日に、全校生徒で記念の校章を人文字で作り航空写真を撮影しました。校章の図柄は上保谷村の開発者 保谷出雲守直正の紋所、笹の葉とひばりにちなみ向上発展の意味を表しています。

人類の生活を一変させた新型コロナウイルス感染拡大の中、大きな節目を迎える本校ですが、ひばりが飛び立つように、さらに大きく向上発展をしていきたいと思いをもちます。



校長 井上 雅子

■4月30日離任式を行いました。～異動した先生たちからのメッセージ

◇ 少し大人っぽくなった皆さん、ひばりが丘中学校で最後の担任ができたことを良かったと思います。今年度は特別支援教室のお手伝いの支援員をしています。一人一人の子とも寄り添うという教員の原点に立ち返って全力投球で頑張っています。 (綿貫知己)

◇ 本日皆さんに会えて本当にうれしいです。みんなと過ごすことができた時間は宝物です。皆さんも新しいクラスや環境で頑張ってください。私も頑張ります。またコロナ収束がまだ少しかかるのであと少しの辛抱ですが、身体には気をつけて生活してほしいです。 (新井妙子)

◇ いつも積極的に授業に参加する皆さんが素晴らしいと思っていました。6年間ひばりが丘中学校で出会えた全ての生徒、先生たちがいたから、今の自分がいます。出会いが人を育てるといいます。今いる仲間と時間をともに、お互いに学び合い成長していきましょう。 (今村寿男)

◇ 3月の最後に学級委員から「お世話になった先生たちに何か作って感謝の気持ちを伝えたい」という申し出で、一緒に花束を作ったことが思いです。お互いに「ありがとう」を伝え合うこと、感謝しあえる関係を作っていきたいです。 (中條彩加)

■令和3年度の着任者から～よろしくお願ひします

◇ 本年度、新宿区立落合第二中学校から異動してまいりました。ひばりが丘中学校で感じたことは「ひばり中生は、たくさんあいさつができる」「ひばり中生は素直で優しい」ということです。当たり前のようにこれらができることは素晴らしいです。この伝統を守り、共に学んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。 (渡邊 功)

◇町田市から移動してまいりました。新たな地での生活にワクワクしております。この地域の良さをぜひたくさん教えていただければと思います。よろしくお願いします。(長谷川貴則)

◇美術を担当する加瀬です。授業や行事、部活動などで皆さんと活動できることを楽しみにしてきました。また、今年は周年行事や校舎移転などの節目の年にあたり、美術の力でさらにひばりが丘中学校を盛り上げていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。(加瀬真実)

◇ひばりが丘中学校では、自分で気付いて行動する生徒がいるなど感心しています。教室を出る前に机の位置を整頓したり、部活の遠征時には自ら気付いて清掃を行って最後を締めくくる皆さんの姿を見たからです。そんな、ひばり中生の皆さんと過ごす日々がとても楽しみです。よろしくお願いいたします。(北沢奈津美)

◇所沢市立山口中学校から異動してきました石崎と申します。2学年の副担任で、教科は理科になります。1日1日を大切にしながら、生徒とともに成長していく1年間にしていきたいです。よろしくお願いいたします。(石崎美菜子)

◇子どもたちが主体的に活動できていることが、とても素晴らしかったです。こんな時期なので音楽活動には制限がありますが皆さんの活力を生かした音楽をともに創りたいと思います。よろしくお願いいたします。(遠藤理恵)

◇7年ぶりに「ひばりが丘中」の教壇に立つことになり、懐かしさとやるぞという気持ちで過ごした4月でした。真っ直ぐに伸びた廊下は、やはり良いな。60年の節目でもあり、ひばりの良さや伝統・歴史を感じながら新たな歴史づくりに参加したいなと思います。(村上均)

◇中原小の子供たちとは、再会できて嬉しく思っています。2学期からの自校給食開始に向けてひばりが丘中オリジナルの給食を日々の楽しみにしてもらえよう頑張ります。(小貫陽子)

◇都立東村山西高等学校から異動してまいりました。生徒の皆様が、楽しく学校生活を送れるように、全力で仕事に臨みたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。(柳沼真理)

■各学年の経営方針～保護者の方のご協力、ご支援をどうかよろしくお願いいたします。

≪一学年経営方針≫ 学年主任 主任教諭 當麻忠幸

○3年間を通しての学年目標 「自立・自律」

○1学年の目標「【自立・自律】した人になるために」

・ルールやマナーを守る・人の意見に耳を傾ける・仲間や集団を大切にする・何事にも全力で取り組む

≪二学年経営方針≫ 学年主任 主任教諭 小池俊行

それぞれの役割をきっちりと果たしながら全教員で協力し、3年間を見通して生徒を指導していきます。

〈学年生徒心得〉

『相手の立場にたって考える姿勢を大切に、仲間との”信頼関係”を築き上げよう!』 ～人・時・物を大切に～ 〈2年学年目標〉 「今、何をすべきか考え、行動しよう」

≪三学年経営方針≫ 学年主任 主任教諭 太田陽一

・ひばりが丘中学校の最高学年として手本となり、中学生としての正しい言葉遣いや、進んで挨拶のできる気持ちを育む。

・学校教育目標「自ら学ぶ」ことを実現させるために、学習の意義を理解させ、授業の規律を守りながら、進んで学習に取り組む態度を育成する。

・積極的に学習に取り組み、他学年の見本となりながら、「主体的・対話的で深い学びが」自然にできる集団を目指す。

・2年間で築いた一体感に重ね、お互いの個性の違いを理解して感謝し合える豊かな心を育て、望ましい人間関係を確立する。